

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野 木曜サロン「りらくらぶ」を開催しました

令和4年1月29日

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野

令和4年1月27日に木曜サロン「りらくらぶ」を開催しました。

開催にあたり、新型コロナウイルスの感染状況が大きな第六波をむかえているものの、体温測定、手指のアルコール消毒、マスクの着用、一定の距離を保つ、常時換気をするなど、参加者には感染防止にご協力をいただきながら進行しました。

今回は書き初めを実施しました。書初め用の半紙や半切に好きな言葉を思い思いに書いていただきました。従来の書き初めの考えから枠をはみ出し、横に文字を書いたり、カタカナで書いたり、アルファベットで書いたりなど、自由に思い思いの言葉を時間の許す限り書いていただきました。その中から自分で気に入ったものに和色紙で枠を貼り付けて完成となりました。

今回の「りらくらぶ」の活動は、担当者らを含めて参加者全員が小学生以来のものということでしたが、墨汁を手につけたりしながらではあるものの、参加者みなさんの近況を話し合ったり、新型コロナウイルスの感染に注意していこうなどと話し合いながら、集中して楽しく取り組んでいる様子が見られました。

お互いの完成した作品を見せ合いながら、最後に広報誌等に掲載することについて参加者全員の了解を得て完成品とともに写真撮影をしました。

普段の状況であれば1時間30分の開催時間のところ、今回も新型コロナウイルス感染防止のため、30分短縮した1時間の開催としましたが、好評のうちに終了となりました。

今後も周知の幅を広げ、「りらくらぶ」の活動が参加者の皆様にとってますます交流の深まる場になるようにご意見を参考にし、より多くの方々に参加していただける企画を催していきたいと思っております。次回(令和4年3月)は17日を予定しています。

